

秋田魁新報 2024年03月26日付 秋田市

志持つ子ども 育てよう

秋田志育経営実践会

設立総会 授業普及へ意欲



設立総会で事業への意気込みを語る日野理事長

子どもの主体性や目的意識を育むことを目的としたキャリアプログラム「志授業」を推進する一般社団法人・秋田志育経営実践会（日野亨理事、長）の設立総会が22日、秋田市中通のABS秋田放送内ホールで開かれた。会員らが志授業の県内普及へ決意を新たにしたり、提唱者の経営コンサルタント角田識之さん

実践会は県内の企業経営者や教育関係者ら30人で構成。今年1月に設立された。普及を目指す「志授業」は小中学生が主な

志を持つことの大切さなどを伝えたモデル授業

対象。志を立て、それを実現するための行程を整理し、社会貢献の意識を育む内容となっている。2008年に始まり、現在は10道府県で行われている。

総会では、県内小中学校での授業、講師の育成などに力を入れることを確認した。日野理事長は「勉強やスポーツも、ただこなすのではなく何のためにやるのか考えて取り組むことが重要。子どもたちが秋田の未来を切り開きつかけとなるよう、事業の推進に尽力していきたい」と述べた。

モデル授業には約60人が参加。角田さんは夢と志の違いについて「したいもの」が夢、時代や社会の希望に応えて「やるべきもの」が志であると語り、「自分の可能性を否定せず、力を生かして人に感謝される道歩んでほしい」と呼びかけた。

（清水美沙）

©秋田魁新報社